

平成17年10月21日

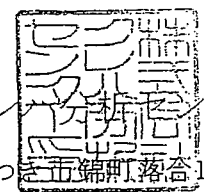
# 分析報告書

アマノ・エコテクノロジー株式会社 殿



株式会社 クレハ分析センター

〒974-8232 福島県いわき市錦町落合16番地  
TEL(0246)62-6166 FAX(0246)62-6163



10月14日付でご依頼の測定、分析に対する結果を下記の通りご報告申し上げます。

## 記

依頼件名 : 塩種による臭素酸の分析

1. 試料受取日 : 平成17年10月13日

2. 試料名 : 下記の通り

3. 試料数 : 3検体

4. 測定結果

単位: (mg/l)

試料名\項目	臭素酸
1. 食塩	0.059
2. 日局塩	0.002
3. ローブロムSドライ	0.002
定量下限値	0.001
測定方法	イオンクロマトグラフ ーポストカラム法

備考: (1) 持込み試料については、弊社は試料受取後の工程について責を負います。

(2) 分析日: 平成17年10月14日

営業担当		分析担当	
部長	担当	部長	担当
TEL(0246)62-6166	FAX(0246)62-6163	TEL(0246)63-6755	FAX(0246)62-3753

※本件につきご質問などがございましたら、営業担当又は分析担当までお問い合わせください。

塩種による臭素酸生成量確認用強酸性電解水サンプル水

ボトルNo.	塩種	メーカー・販売元 ロットNo.	電気分解前食塩濃度	pH		塩素濃度	採水日時
					水温		
1-1	食塩	(財)塩事業センター AT23B	0.2%以下	pH2.42	22.4°C	42mg/Kg	2005.10.12.10:00
1-2							
2-1	日局塩	富田製薬(株) B51001	0.2%以下	pH2.48	22.7°C	42mg/Kg	2005.10.12.11:00
2-2							
3-1	ローソクストライ	日本精塩(株) 05.09.20	0.2%以下	pH2.41	22.4°C	42mg/Kg	2005.10.12.12:00
3-2							

●電気分解前食塩濃度測定値は測定器の最小目盛(0.2%)以下は0.2%以下と記載

測定器

電気分解前食塩濃度 : アタゴ(株) 食塩濃度屈折計 S-28E  
 pH/水温 : HORIBA pHメーター D-13  
 塩素濃度 : NAC CO. 分光光度計 DR2010

アマノ・エコ・テクノロジー株式会社 颯田 康男

〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町275番地

電話:045-439-1540 FAX:045-401-7595

E-Mail:Yasuo\_Satta@amano.co.jp